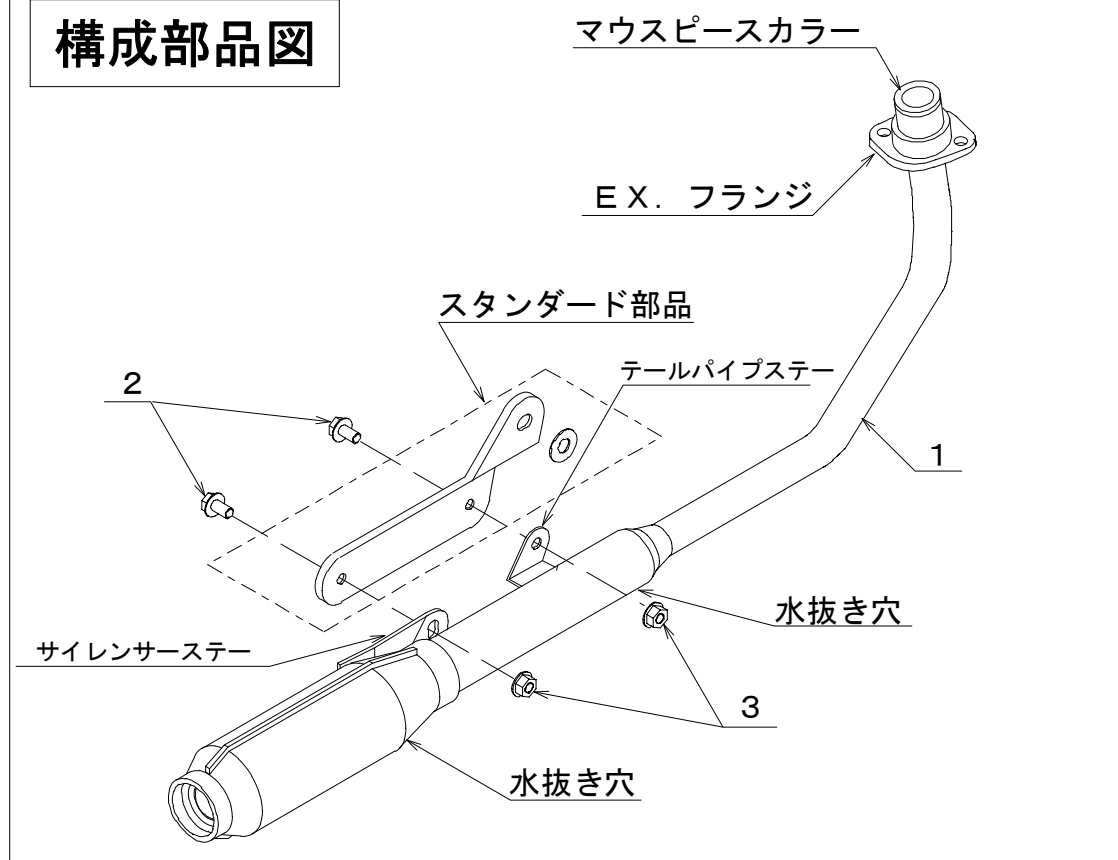
MORIWAKI MONA-A

ホンダ カブ５０

取扱説明書

作業される前に必ずお読み下さい

構成部品図

マウスピースカラー
ＥＸ．フランジ
スタンダード部品
テールパイプステー
2
1
水抜き穴
サイレンサーステー
3
水抜き穴

【製品名】カブ５０　ＭＯＮＡ－Ａ

【仕様】

《適応車種》	車種名	カブ５０（Ｃｕｂｒａ全機種）
	フレーム型式番号	Ｃ５０（ＳＴＤ，ＤＸ）
《キャブレター》	スタンダードキャブレター	
《その他》	装着のままでオイル交換可	

⚠ 注意事項

① 作業する時は、けが、やけど防止のため、軍手を着用してください。
② マフラーは非常に高温になります。停車時には廻りに子供が遊んでいたり、狭い場所で人が触れないように十分に気を配って下さい。
③ 作業するときエンジンを十分冷ましてからおこなってください。やけどするおそれがあります。
④ エンジンを運転させる場合は、換気の良い場所でおこなって下さい。
⑤ マフラー取付時には脱落などのトラブルが発生しないよう、各部の締め付けを十分確認して下さい。またマフラーが各部と干渉していないか確認して下さい。
⑥ 走行中振動によりボルト類が緩むことがありますので、必要に応じて増し締めを行って下さい。特に転倒後には、緩みやすくなりますので必ず点検してください。
⑦ 本製品は、スタンダード車両を対象としたマフラーです。取付け車両にスイングアーム、ステップ等の改造がありますと装着出来ない場合があります。不正な取付けによるマフラー破損等の返品はお受けしておりませんのでご了承下さい。
⑧ 本製品は、５０ｃｃ仕様です。エンジンの排気量ＵＰされた車体に取り付けますとマフラーが破損する場合があります。エンジン改造によるトラブルの返品はお受けしておりませんのでご了承ください。

【パーツ一覧】

Ｎｏ	部品番号	商品名	入数	単価
1	Ａ４０Ｐ－１５２－１０５６	マフラーＡｓｓｙ	1	
2	９７３０１０－０８０３０	フランジボルト　８×１６	2	￥２６３
3	９８４０１０－０８０００	フランジナット８ｍｍ	2	￥１０５
	００７１００９９	ＪＭＣＡカード	1	非売品
		取扱説明書	1	非売品

【準備物】

〈工具〉
　１０、１２ｍｍメガネｏｒスパナ　１本
　１２ｍｍスパナ　１本
　１７ｍｍメガネｏｒスパナ　２本
　トルクレンチ
〈軍手〉
〈脱脂洗浄剤〉

※マフラー交換時には、できるだけエキゾーストガスケットの交換をお勧めします。
（ホンダ純正部品　１８２９１－ＨＢ２－９００　時価２３５円）

【作業行程】

各部名称は、図を参照して下さい

《１．スタンダードマフラーの取り外し》

① スタンドを立てます。
② エキゾーストフランジ（以下ＥＸ．フランジ）を止めているナットとマフラーステーを止めているピボットナットを外し、スタンダードマフラー（以下ＳＴＤ．マフラー）、ＳＴＤ．マフラーステー、ワッシャーを取り外します。
（外したナット、ワッシャー、ＳＴＤ．マフラーステーは、後で使用します。）　（図１）

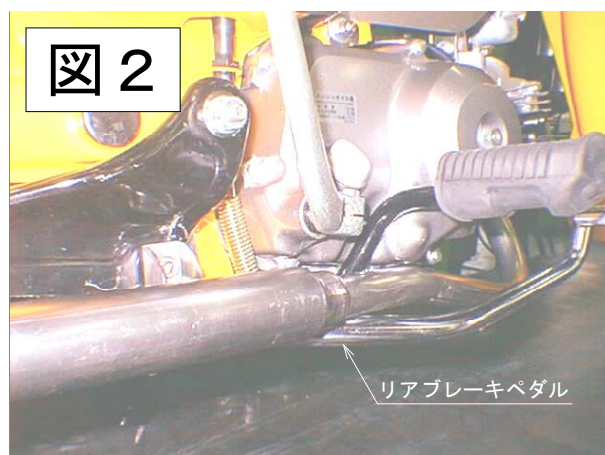
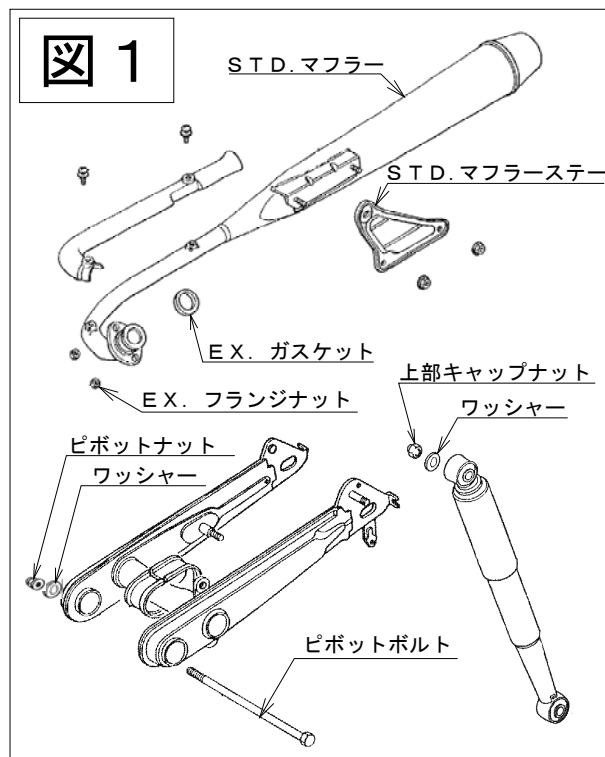
《２．モリワキマフラーの取り付け》

① モリワキマフラーのテールパイプステー、サイレンサーステーにＳＴＤ．マフラーステーを付属のボルト、ナットで仮締めします。　（構成部品図）
② モリワキマフラーのフロントパイプ端面にマウスピースカラーが差し込まれているのを確認して下さい。
③ モリワキマフラーをステップとリアブレーキペダルの間に取り回し、ＳＴＤ．マフラーステーをピボットボルトに、フロントパイプ端面をエンジンのポート部に入れ、ピボットナット、ワッシャー、ＥＸ．フランジナットで仮締めします。（図２）
④ 各部干渉が無いか確認します。特にＳＴＤ．マフラーステーとブレーキペダル取付け部
⑤ 本締め順序は、

- テールパイプステーとＳＴＤ．マフラーステー
- イレンサーステーとＳＴＤ．マフラーステー
- ＥＸ．フランジナット
- ＳＴＤ．マフラーステーとピボットナット

※ＥＸ．フランジが傾いたまま締めると排気漏れやＥＸ．フランジボルトが破損する恐れがあります。
ＥＸ．フランジナットの締めすぎに注意して下さい。

推奨トルク	ｋｇｆ・ｍ
フランジボルト８×１６	２．２～２．４
ＥＸ．フランジナット	１．０
ピボットナット	３．５

⑥ 本締め終了後、脱脂洗浄剤で油分をしっかり拭き取って下さい。
（油分が付いたままマフラーが焼けると焼け色にむらができます。）

３．確認》

●エンジン始動前の確認

- □　車体後部を上下に揺らしたり、キックアームを蹴って、各部干渉がないか。
  （リアサスペンション下部ナット、ブレーキペダル、キックアーム、スイングアームなど）
- ▪　各ボルト、ナットの締め忘れがないか。
- □　エンジン運転中の確認（マフラーの熱に注意）
- ▪　ＥＸ．フランジ部から排気漏れがないか。
- □　エンジン運転後の確認（マフラーの熱が十分下がってから作業して下さい）
- ▪　各部ボルト、ナットの緩みがないか。

※サイレンサー下部、テールパイプジョイント部に水抜き穴があり、ここから水蒸気、水滴等がでる場合がありますが性能上問題ありません。

【セッティングについて】

モリワキストリート用マフラーは、すべてスタンダードの状態で性能が発揮されるように設計されています。
したがってマフラー装着にともなうキャブレターなどのセッティングの必要はありません。
もしマフラー交換に伴う性能悪化が見られるようなら、まずエアクリーナーやプラグ等をメンテナンスしてもう一度確認して下さい。

【ＪＭＣＡについて】

全国二輪車用品連合会（ＪＭＣＡ）は、違法改造部品問題が直接の設立動機となり、警察庁をはじめ、運輸省、通産省指導のもと不法製品の一掃とその製品に歯止めをかける活動をしています。
「ＪＭＣＡ認定プレート」にて認可されたマフラーは、（財）日本車輌検査協会の公認検査を受け法規制値をクリアしたうえ、安全をみこした自主規制をもクリアした製品です。

【メンテナンスについて】

マフラー取付けボルトの緩み、排気漏れ、転倒による取付不良などを定期的に点検して下さい。
走行による汚れは、市販のピッチクリーナー等をご使用下さい。
本製品は、装着したままオイル交換が可能です。
同封のＪＭＣＡ認可カードは、走行時にご携帯下さい。

本説明書は末永く保管し、メンテナンス等の機会には、活用するようにして下さい。
製品上の問題点､取付け時の不明点等がありましたら､お気軽にお電話にてお問い合わせ下さい。

記載内容、価格、仕様等は、製品改良のため、予告なしに変更する場合があります。
あらかじめご了承下さい。

（株）モリワキエンジニアリング（営業部）

〒510-0825　三重県鈴鹿市住吉町6656-5

TEL 059-370-0090 FAX 059-370-0152

HP http://www.moriwaki.co.jp